

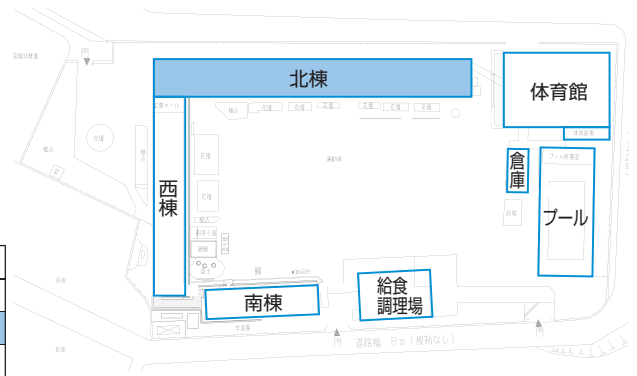
（1）堺市立宮園小学校概要

- 所在地：堺市中区宮園町4番1号
- 敷地面積：15,043㎡
- 校舎保有面積：5,888㎡
- 構造・規模：鉄筋コンクリート造 3階建
- 児童数：145人（普通6学級 / 特別支援3学級）
- 教職員数：19人
- 既存校舎面積・建築年

| 既存棟名 | 延床面積(㎡) | 建築年 |
|------|---------|---------------------|
| 西棟 | 1,897 | S42, 44, 49 |
| 北棟 | 2,897 | S42, 43, 47, 48, 51 |
| 南棟 | 1,094 | S49 |

※本事業対象範囲は、北棟のみとする。

- ・耐震改修工事は、H25年度に完了済み。



■ 校舎配置図

（2）懇話会・ワークショップ

- ・学識経験者、宮園地域代表者、学校代表者等から広く意見を聴取することを目的として、懇話会を開催した。

| 学識経験者 | 横山 俊祐 | 大阪市立大学教授 | 地域住民 | 井上 勇 | 八田荘団地自治会長 |
|-------|-------|----------|------|------|-----------|
| | 陶器 浩一 | 滋賀県立大学教授 | 教職員 | 米川 潤 | 宮園小学校学校長 |
| | 小林 知広 | 大阪市立大学講師 | | | |

■ 懇話会構成員名簿

【第1回懇話会（平成26年8月22日）】

- ・老朽化対策先導事業の概要について説明
- ・堺市立学校園施設及び宮園小学校の現状
- ・課題および今後の懇話会の進め方について

【第2回懇話会（平成26年10月27日）】

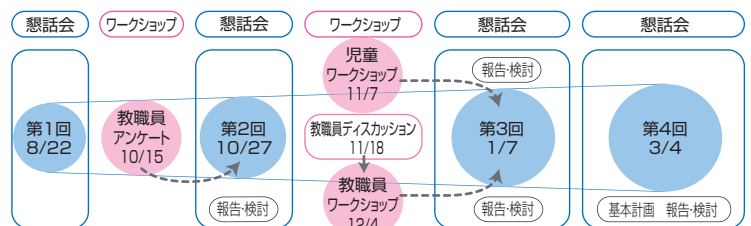
- ・教職員アンケートの結果報告
- ・老朽化対策の改修の考え方に対する意見交換

【第3回懇話会（平成27年1月7日）】

- ・児童・教職員ワークショップ等の結果報告
- ・老朽化対策の改修の考え方に対する意見交換

【第4回懇話会（平成27年3月4日）】

- ・老朽化対策先導事業基本計画について報告



■ フローチャート



■ 第2回懇話会実施風景



■ 第3回懇話会実施風景

【教職員アンケート（平成26年10月20日）】

施設改善に向けて、教職員に対してアンケートを配布し、現状の問題点・今後の教育環境のあり方などについて様々な質問を行った。

- 児童の学習・遊びの環境、トイレなどに対する意見があった。

【児童に対するワークショップ（平成26年11月7日）】

児童を対象に、宮園小学校の「ここが好き！ここが好きじゃない！」というワークショップを行い、2色の付箋を使用して意見を書き出した。

- 好きという意見は図書室が最も多く、好きじゃないという意見はトイレや共用部に多かった。

【教職員のグループディスカッション（平成26年11月18日）】

教職員アンケート結果を基に作成した改修プラン案について、教職員が3班に分かれてグループディスカッションを行った。

- 教室内の収納、共用部の設備更新、管理諸室の繋がり等の具体的な意見が示された。

【教職員に対するワークショップ（平成26年12月4日）】

教職員が2班に分かれ、改修プラン案を基に付箋を利用して意見を書き出した。

- メディアセンター、普通教室と学習室の繋がり、利用方法等について意見があった。



■ 児童へのWS実施風景



■ 教職員WS実施風景



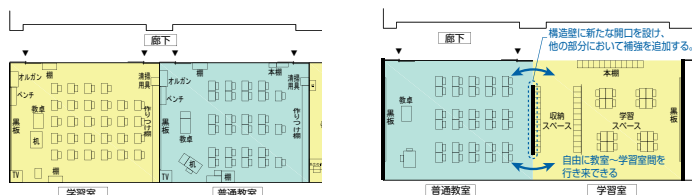
■ 教職員WS実施風景

（４）基本計画

【創造的改修】

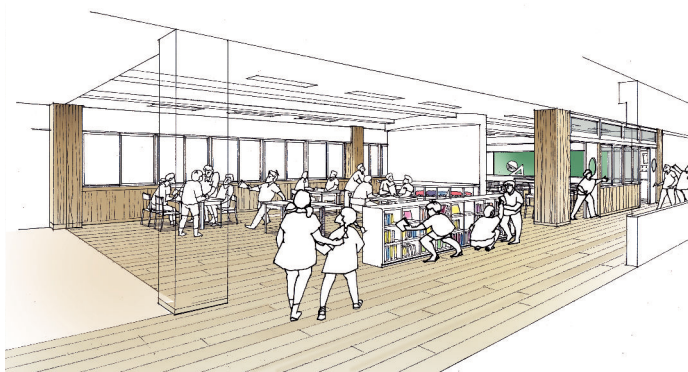
①普通教室・学習室

- 普通教室と学習室間の間仕切壁に一部開口を設け、教室間を行き来できるようにして、多様な学習内容や学習形態に有効活用できる**新たな学習空間**を創出する。



■ 現在の利用状況

■ 改修後イメージ

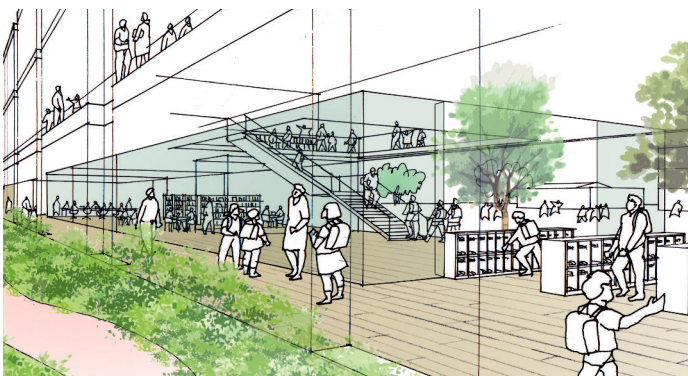


■ 学習空間の繋がりイメージ

②メディアセンター

（図書室+PCコーナー）

- 児童が気軽に立ち寄れる昇降口横に、図書室とPCコーナーを集約した「メディアセンター」を提案する。調べ学習における図書とPCの連携を可能にし、**今後の学びの基礎**となる空間を創出する。



■ メディアセンターイメージ

【劣化改修】

①躯体の老朽化対策

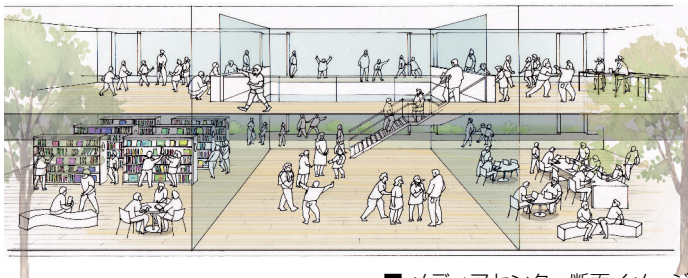
- 躯体ひび割れの補修を行い、躯体の劣化対策を行う。
- 中性化の進行を抑制するために、再度仕上げ（表面被覆）を行う。

②外壁・屋上の老朽化対策

- 予防保全として、定期的な外壁の塗り直しを行い、美観の回復と躯体の保護を行う。
- 屋上防水の改修を行うことにより、雨漏り等から躯体の保護を行う。

③設備の老朽化対策

- 配線配管ルート of 整理を行い、維持管理の簡素化を行う。
- 照明設備について、Hf 蛍光灯やLED照明の採用を行う。



■ メディアセンター断面イメージ

【機能的改修】

①高断熱化

- 躯体について、外壁：内断熱工法、屋上：外断熱工法を採用し、改修を行う。
- ガラスについて、原則複層ガラスを採用するが、維持管理や更新コストの検討を行い、方針決定を行う。

②サッシ改修

- 経年劣化している箇所においては、サッシ更新を行う。

③トイレ改修

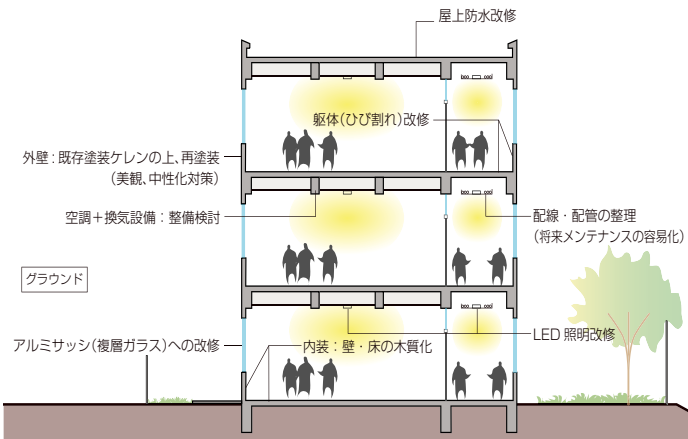
- 既存トイレを移設し、スパンの拡大によるトイレプランを提案し、憩いのトイレを計画する。
- 床は乾式清掃仕様とし、衛生的な環境を実現する。

④空調・換気設備

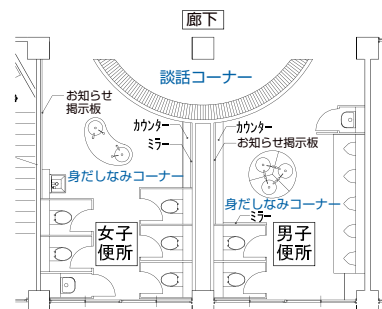
- 空調機を設置する際には、ガスヒートポンプ方式を採用する。同時に換気設備も整備を行い、CO2濃度センサー機能付きの換気設備を採用する。

⑤バリアフリー化・ユニバーサルデザイン

- 移動経路の円滑化や段差解消、多目的トイレの整備を行う。



■ 長寿命化改修項目



■ トイレ改修イメージ アイランドタイプ